

会の発足15年に寄せて

会長 平澤 幸彦

2008年に9部会でスタートした自然に親しむ会でしたが、会員の方々の協力や支援のもと、この15年間で13部会にまで成長しました。これからも、もっと皆が親しめる会にしていきたいと思っています。そこで、こんな部会ができたらいいなあという私の妄想を書いてみました。

★新しい部会： ○動物部会(野ウサギ、タヌキ、野ネズミなどを探したり追いかけたり)



○鉱物・地質部会(川原で石を探したり崖を見に行ったり＝ブラタモリ的な)

★特化した部会： ○爬虫類部会(カメやヘビなどを探したり追いかけたり)

○両生類部会(カエルやイモリを探したり追いかけたり)

○カタツムリ部会、コケ部会など



★飼育部会： メダカ部会やホタル部会のように主に飼育をしてみる部会



○コオロギ飼育部会 ○水草飼育部会 ○カブトムシ飼育部会など

★チャレンジ部会：○冒険部会(木登り、ツリーハウス作り、草木染めなど)



○食べてみよう部会(身近にある草や木の実など手当たり次第に

口に入れてみる(;^_^A)

等々、いろいろ夢はふくらみます。

皆様の中には、もっと素敵なアイデアをお持ちの方もいるかもしれません。

そんな夢を私たちと叶えてみませんか。お待ちしております。

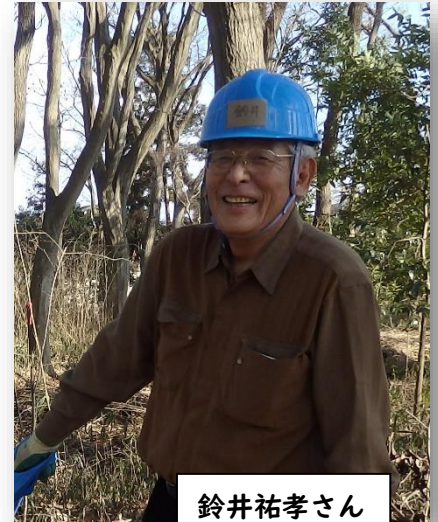
あるいる探検隊が始まったころ

下野市自然に親しむ会 副会長 鈴井 祐孝

「しもつけ自然通信」の当会15周年記念号の寄稿にあたり、いささか昔の話になりますが、当会がスタートしたころのお話をしようと思います。

～下野市自然に親しむ会のはじまり～

下野市が合併した2006年。当時農政課にいらした杉山好正氏の「あるいる探検隊」募集記事が市の広報に載りました。募集で集まった面々、そして南河内地区と石橋地区のそれぞれのホテルの会のメンバーとで「あるいる探検隊」が発進しました。私はよそ者の都会育ちで、自然に囲まれて育った方々と遠い存在でしたが、下野市の自然を探検するということでワクワク感を持って参画いたしました。2年後の2008年には「下野市自然に親しむ会」と名前を変更し、生涯学習情報センターに登録する市民団体となりました。



鈴井祐孝さん

～水辺部会に入って～



五十畑さん(右)と白石さん(左)

私は水辺部会に属したのですが、最初の観察会はグリーントウンの薬師ヶ池(調整池)でした。その池の場所も分からず交番に立ち寄って教えてもらいました。当時の部会長は五十畑(いそはた)さんで、とても親切に教えていただきました。

～水辺部会は別名チームアオダイショウ! その名の由来～

水辺部会の定期観察会を自治医科大学の北側の新ため池で行った際、5～6人集まったメンバーがどういうわけか申し合わせたように全員青いシャツ、青いセーター、青いカッパを着ていました。その観察会でアオダイショウを見たかどうかは忘れてしまいましたが、その青い服装の強烈な印象から水辺部会をチームアオダイショウと命名しました。

現在の水辺部会の部会長、杉浦さんが部会員に向けてのメールの宛名に、「Dear Team Aodaishou」と書かれるのは、そういったわけなのです。

～ホテルの再生～

当会は、南河内公民館東側の下水処理場(吉田西地区クリーンセンター)を市からお借りしてビオトープの管理をしています。管理を始めて以来、ホテルの再生に並々ならない努力をしてきました。東京板橋区のホテル飼育施設の指導をしていた阿部宣男理学博士を招いて、現場見学、水質検査をしていただき、生涯学習情報センターで勉強会もしました。県内のホテル関係の団体を訪ねたり、小型ユンボで水路わきの地盤改良工事をしたり、カワニナのエサを変えてみたり。アメリカザリガニの退治もしました。水温、水質、水流、水深、石につくコケ類、水のカルシウム量の研究もしました。ホテルの再生は夢がありますが、なかなか難しいものだと感じています。(次ページに続く)



～他の団体との交流～

様々な活動をしている間に、南河内土地改良区や宇都宮平出のメダカ里親の会、薬師寺6丁目保全会の方々とも親しくなっていました。圃場整備計画に伴い、私たちは薬師寺6丁目公民館での勉強会に招かれました。水土里ネット（土地改良事業団体連合会）が三味場や新ため池の改修設計担当でした。私たちはその勉強会で大活躍して、存在をアピールできたと思います。

さて、当会独自の親子自然観察会、環境省の水生生物調査、モニタリング1000や宇都宮大学との連携などは次回、記述したいと思います。



下野市自然に親しむ会に入ってみて

小林 優作

私は昨年から下野市自然に親しむ会の活動に参加しています。この会は、地域の人達と交流する生涯学習の場であり、地域の自然について知り自然と共存していくための場でもあると感じています。

私は会の活動を通し、自然への考え方が変わりました。高校時代は水産科に通っており、商業的な価値観での自然の見方が定着していました。しかし会で活動する中で自然に対し商業的な価値以上の大きな価値を感じる様になりました。生物との触れ合いや自然の中で遊ぶ事の楽しさ、自然を通して出来た繋がりや発見は、自然があったからこそその体験です。私は自然への考え方を改め、自分達の為では無く、自然の為に何かをしたいと考えました。

今はまだ、何か出来る程の力は持っていません。しかし、自然の価値を沢山の方に知って貰えれば、より大きな力が生まれると思います。その為に沢山の方に自然の良さを知ってもらえるような活動をしていきたいと考えています。



地蔵山にて



地蔵山でオニグルミの植樹をしました



市民活動センターまつりで
ネイチャーゲームを手伝いました

小林優作君は、現在大学1年生。水辺部会、ホテル部会、有機栽培部会、里山部会で活躍中。高校時代に水産科だったこともあり、多くの知識を持つ頼もしい若者です。今後ともよろしくお願ひします。

「地蔵山で自然と遊ぼう！」 SAVE JAPAN プロジェクト地蔵山での第2弾開催

2022年5月28日、市内薬師寺地区の地蔵山でSAVE JAPANのイベントを開きました。参加者は9組25名。スタッフは15名。総勢40名で行いました。

まずはネイチャーゲームでウォーミングアップしてから自然観察。そのあとは、タラヨウの木をみんなで間伐。慣れないノコギリでギコギコ。この間伐作業が一番の人气で「またやりたい」と大好評。最後は野草を飾ったクッキーでティータイム。楽しい時間を過ごせました。（中村節子）

見て！大きなかたつむり！



子どもたちの目が輝いています



タラヨウの葉っぱには
字がかけるんだって



「どこで見つけたの？」「あっち！」



間伐作業中。真剣です。

2022年12月17日 地蔵山で巣箱づくりのイベントをしました

講師に石橋地区の山口哲（さとし）さんをお呼びして、巣箱を作りました。木工が得意なメンバーがあらかじめカットした材料を、参加者がそれぞれ組み立てていきました。初めて巣箱を作る方も多くいましたが、皆さん楽しそうに作業していました。最後は、岡本さん提供のサツマイモで焼き芋タイム。できた巣箱は持ち帰りました。シジュウカラが来てくれるといいですね。（中村節子）





♪トピック♪

南河内公民館の公民館講座 ～ラジオ講座～

「下野市の自然を楽しもう」がFM ゆうがおで放送されました

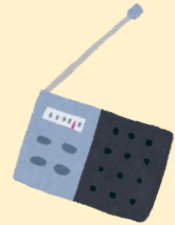
10月2日 前半は杉浦さん 「下野市の地形と自然」、
後半は各務さん 「星空を楽しもう」

10月9日 平澤さん キノコの話

10月16日 杉浦さん 下野市の生物

(爬虫類、両生類、哺乳動物、絶滅危惧種、外来種)

講座を受けた方からのアンケートには「下野市にこんなに自然があったとは驚き！」などの喜びの声が多くありました。講師の皆さん、お疲れさまでした。



クイナさん、こっち向いて！

探鳥部会で初めて「クイナ」を目撃

1月15日、今年初の探鳥会。姿川アニメティパークを出発して北に向かい長田橋で折り返すコースでのことでした。クイナを目撃するのは、探鳥部会の発足後、初めての出来事。クイナはあのヤンバルクイナの仲間。全員でクイナをクイいるように見つめました！

編集後記 春がやってきました。年々桜の開花が早くなっています。私が中学生高校生の頃(かなり昔ですが)、桜は入学式に咲く花でしたが、今は卒業式に咲く花になっているような気がします。

2023 年度も楽しく活動しましょう。「部会でこんなことがあった」「自然で面白いこと知ったよ」などなど、しもつけ自然通信では記事を募集中。是非、中村までメールをください(中村節子)

(メールアドレスは nakamurasetuko1964@gmail.com) お待ちしています。





下野市自然に親しむ会 会員募集



自然に興味はありますか？
ひと口に自然と言ってもいろいろ……



私たちと

一緒に活動しませんか？
下野市には山はありませんが、3つの川が流れ、雑木林があり、湿地があります。今まであまり調査はされてきませんでしたが、沢山の貴重な自然があることが分かってきました。自然を観察したり、保護するための活動をしたり、観察会を開いたりしてみませんか？
様々な興味に応えられるような、多くのメニューがあります。



ホームページ <https://shimotsuke-nc.org>

部会名	活動日	部会名	活動日
植 物 部 会	第三日曜日午前	蛩 の 会	第一土曜日午後
昆 虫 部 会	不定期	おもしろ理科教室	不定期
ジャコウアゲハ保護部会	不定期	有 機 栽 培 部 会	第二土曜日午前
水辺の動植物部会	第一日曜日午前	里 山 部 会	第三土曜日午後
メダカ里親の会	不定期	星 空 部 会	不定期
探 鳥 部 会	第二日曜日午前	下 野 塾	不定期
きのこ部会	不定期	※おもしろ理科教室は講師または助手の募集です。	



入会申込書

- ・名前：
- ・住所（公表しません）：
- ・生年月日（保険加入に使うことがあります。公表しません）： 年 月 日
- ・電話番号（公表しません）：固定： - - 、携帯： - -
- ・メールアドレス（公表しません）：
- ・会員区分（年会費、○で囲んでください）
個人（1,000円） 中学生～大学生（400円） 家族会員（何人でも1,400円）
・移手段：自家用車で移動できますか？ はい いいえ
- ・入会希望の部会（○で囲んでください。いくつでも結構です）：
植物部会 昆虫部会 ジャコウアゲハ保護部会 水辺の動植物部会 探鳥部会 きのこ部会
蛩の会 おもしろ理科教室（講師 助手） 有機栽培部会 里山部会 星空部会 下野塾